

リハビリテーションは ふたつの制度で 受けることができます

医療
保険

【外来リハビリテーション】

みちのくクリニックを受診後、医師の指示により、個別に長期・短期のリハビリテーションプログラムを作成し、目的に合わせたメニューを決定します。

介護
保険

【みちのく訪問リハビリテーションセンター】

医師の指示により、理学療法士や作業療法士がご自宅に伺ってリハビリテーションを行います。

【みちのくデイケアセンター】

午前または午後の時間帯を選択し、3-4時間、リハビリテーションを重点的に行います。身体機能の維持、向上を目指します。

- 介護保険(要支援1以上)が適用になります。
- 食事や入浴はありません。
- 送迎サービスをご利用できます。



人、ひとりひとりの心地良さを



みちのくリハビリテーションセンター

〒035-0067 むつ市十二林17-1
TEL 0175-23-1170 FAX 0175-23-6019



「あきらめない」を応援します



まるめるの樹は私たちのシンボル。雪のなかで凍として佇み、春には淡紅色の花、秋の懐かしい匂いの果実。「花や実が美しい樹の下には、いつのまにか道ができる」私たちのめざしているのも、そんな親しみのあるサービスです。

みちのく荘メディカルケアセンター

みちのく
リハビリテーションセンター



【物理療法室】



首、腰を牽引する「スーパートラック」、患部の電気刺激に使用する「ポラリスカイン」があります。

●スーパートラック(写真上・右)

神経の圧迫を和らげることで疼痛の緩和が得られます。物理療法室に設置されているものは、座面が温かくなり、ふくらはぎのマッサージもできます。

軽い音楽が流れ、治療中の緊張をほぐします。

●ポラリスカイン

電気刺激によって、血流の増加、疼痛の緩和、筋力をほぐすなど、患部の治療促進などに効果があるといわれています。



ウェルトニックマシーン

骨盤の安定を強化し、下半身の筋力の向上を図ります。筋力に応じて負荷を増減します。



チルトテーブル

自力で立つ動作が困難な人の訓練機器。寝た状態から徐々に起き上がり、立つ感覚を得ます。



リカンベント

背もたれがあることで座ることがむずかしい人でも、楽に足腰をトレーニングできます。



少しずつ、歩いてゆけ
ゆっくり、ゆっくり
あなたに笑顔が
戻るまで。

みちのくリハビリテーションセンター

【外来リハビリテーション】

- 営業時間／9:00-17:00
- 定休日／土・日・祝・年末年始(12月29日-1月3日)

【みちのく訪問リハビリテーションセンター】

- 営業時間／8:00-17:00
- 定休日／日・年末年始(12月29日-1月3日)

【みちのくデイケアセンター】

- 営業時間
午前の部／8:00-12:00 午後の部／13:00-17:00
- 定休日／土・日・祝・年末年始(12月29日-1月3日)

みちのく荘メディカルケアセンターはあなたの暮らしを応援します。

【みちのくクリニック】

内科・リハビリテーション科の外来クリニックです。CTスキャン装置、レントゲン、超音波診断機器、心電図機器を備えるとともに、糖尿病、心房細動のために簡易検査機器を導入しています。

【糖尿病療養サポート】

各分野の専門知識を持ったスタッフによる食事、生活、運動、医療で糖尿病患者にアドバイスします。

【みちのく訪問看護ステーション】

かかりつけ医師の指示により自宅に看護師が訪問し、病状の観察など在宅療養を支えます。

【みちのく十二林ショートステイ】

短期間の施設入居で在宅介護の負担を軽減しながら、生活面の自立を促し、自宅に戻ってもご本人の暮らしが豊かになるケアを目指しています。